大和市教育委員会9月定例会

日 時 令和3年9月29日

午前10時00分

場 所 教育委員会室

- 1 開 会
- 2 会議時間の決定
- 3 会議録署名委員の決定
- 4 教育長の報告
- 5 議 事

日程第1(議案第24号) 令和4年度大和市公立学校県費負担教職員人事異動

方針について

日程第2 (報告第4号) 大和市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則

の一部を改正する規則について

6 そ の 他

7 閉 会

(1) 前月定例会以降の動き

1. 臨時小中校長会 8/24 (火) 13:30 大和小

2. 中学校校長会 9/3(金) 9:00 南林間中

3. 小学校校長会 9/7(火) 9:00 第1分庁舎

(2) 新型コロナウイルス感染防止対応報告

- ・8月23日、10歳未満から10代に感染が市内でも拡大していることから、夏季休業期間を25日から31日まで延長を決定。延長した夏季休業期間を利用して、2学期に向けて教育課程の見直しや学習環境の再点検、不安を感じている児童生徒へのケアに取り組んだ。
- •8月24日に臨時小中校長会を開催し、2学期に向けて具体的に取り組む内容の共通理解を図った。
- ・8月31日には、市内の12歳から17歳の子ども達へ新型コロナウイルスワクチン接種券を発送。 12歳の子どもには、誕生日に合わせて順次発送。
- ・9月3日、中学校校長会、9月7日小学校校長会において、現状を確認し、課題を整理した。
- ・9月9日、緊急事態宣言を9月12日から9月30日までの延長を国が決定。
- ・9月22日、大和市は小学校6年生や中学校3年生を対象とした、受験生へのワクチン優先接種を決定しました。
- ・前月定例会以降の児童生徒の感染者数は81名で、教職員に関しましては2名でした。ここまでの合計は、児童生徒222人、教職員14人となりました。

(3) 令和3年9月 市議会 第3回定例会報告

- ・本 会 議 初 日 8/30 (月) 一般質問 9/16 (木)・17 (金)・21 (火) 最終日 9/27 (月)
- · 委 員 会 文教市民経済 9/2 (木) 厚 生 9/3 (金)

○ 一般質問の概要

- ① 安藤 議員 ・小中学校における感染症対策の現状と臨時休業の対応について
- ② 布瀬 議員 ・子どもの権利が保障される学校であるために
- ③ 国兼 議員 ・コロナ禍状況における子どもたちの現状と支援について
- ④ 高久 議員 ・オンラインを活用した学習支援について
- ⑤ 福本 議員 ・通学路の安全対策について
- ⑥ 中村 議員 ・学校におけるオンライン授業の現状と課題について
- ⑦ 赤嶺 議員 ・保護者間トラブルに関する影響と対策について
- ⑧ 小田 議員 ・小中学校における自殺予防の取り組みについて
- ⑨ 山崎 議員 ・外国人の子どもの就学について
- ⑩ 鳥渕 議員 ・通学路の安全確保について
- ⑪ 山本 議員 ・学習指導要領に基づいた指導について
- ② 山田 議員 ・学校における働き方改革について
- ③ 石田 議員 ・教育機関でのトラブルが発生した際の対応について
- ⑭ 河端 議員 ・医療的ケアが必要な児童生徒の在籍状況と看護師等の配置状況について
- ⑤ 小倉 議員 ・教育委員会の自己点検・評価報告書について
- ⑥ 古木 議員 ・小中学校における防災教育の取り組みについて

(4) 次月定例会までの予定

1. 県央教育事務所管内教育長会議 10/7(木)14:30 厚木合同庁舎

2. 神奈川県市町村教育委員会連合会研修会 10/21 (木) 14:00 オンライン

3. 発明くふう展表彰式 10/23 (土) 11:00 シリウスサブホール

議案第24号

令和4年度大和市公立学校県費負担教職員人事異動方針について

令和4年度大和市公立学校県費負担教職員人事異動方針について、審議願いたく提案する。

令和3年9月29日提出

大和市教育委員会 教育長 柿 本 隆 夫

令和4年度大和市公立学校県費負担教職員人事異動方針

大和市教育委員会

大和市教育委員会は、学校の組織としての能力を高めるとともに、教職員の意欲と専門性の向上を図るため、また、教職員の世代交代が円滑に進むよう、人事 異動にあたっては、次の事項を基本方針とし、関係機関の協力のもとに教職員の 適正な配置に努めるものとする。

【基本方針】

1. 組織力の向上を図る。

本市教育の活性化を図り、教育効果を高めるため、積極的に転任及び配置換えを行い、教職員組織の充実と均衡化に努め、魅力ある学校づくりの推進と学校の組織力の向上を図る。

2. 人材育成を推進する。

世代交代が進み、教職員の年齢構成等が変わりつつある中、全市的な視野に立った人事異動により、一人ひとりの教職員が多様な経験を積み、組織内での自らの役割を意識し、意欲的に力を発揮できるよう、人材育成を推進する。

令和3年度教職員人事概要

◎ 令和3年5月1日現在の教職員数(定数)

小学校:731人

中学校:376人 計 1,107人

1. 総括教諭・教諭の男女・年齢別【正規職員のみ (産休・育休者含む)】(令和3年5月1日現在)

年	齢	30歳以下	31~40 歳	41~50 歳	51~60 歳	計	男女の比率
	男	6 7	102	4 1	4	2 1 4	37.5%
小当	女	103	1 5 9	6 5	3 0	3 5 7	62.5%
学校	計	1 7 0	261	106	3 4	5 7 1	100.0%
	率	29.8%	45.6%	18.6%	6.0%	100.0%	_
	男	3 9	6 8	2 0	9	1 3 6	54.6%
中	女	3 3	3 9	1 7	2 4	1 1 3	45.4%
学校	計	7 2	1 0 7	3 7	3 3	2 4 9	100.0%
	率	28.9%	42.9%	14.9%	13.3%	100.0%	_

※再任用は含まない。

2. 同一校多年勤務者数 (総括教諭・教諭) (令和4年3月31日見込)

	10 年以上	9 年	8 年	計	割合
小学校	7	9	3 4	50人	8.8%
中学校	2	8	1 1	21人	8.4%

3. 令和2年度末異動状況(教職員)

		小学校	中学校	計
辞職		2 1	2 8	4 9
転 出	県 内	2	0	1 0
料 山	県 外	7	1	1 0
管理職異動	İ	1 7	8	2 5
市内配置換	•	5 3	2 3	7 6
転 入		6	7	1 3
44 54 14	男	1 6	7	
新採用	女	2 2	1 0	5 5
計		1 4 4	8 4	2 2 8

4. 新採用教職員数の推移(教諭、養護教諭、事務職員、栄養職員を含む)

年 度	2 3	2 4	2 5	2 6	2 7	2 8	2 9	3 0	1	2	3
小学校	3 4	4 0	4 8	4 4	2 9	3 0	3 6	3 7	4 0	3 6	3 8
中学校	1 8	1 4	1 9	1 8	1 3	1 3	1 5	2 2	1 9	1 6	1 7
計	5 2	5 4	6 7	6 2	4 2	4 3	5 1	5 9	5 9	5 2	5 5

5. 再任用教職員数の推移

	年 度	2 3	2 4	2 5	2 6	2 7	2 8	2 9	3 0	1	2	3
	教 諭	3 5	3 8	4 0	4 2	3 3	2 8	2 5	2 2	2 4	2 3	2 1
小学	養護教諭	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	2
校	栄養職員	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
	事務職員	0	0	0	3	4	6	4	3	2	2	1
	教 諭	1 5	2 4	2 8	2 5	2 0	2 3	2 0	1 7	2 2	2 6	3 1
中学	養護教諭	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2
校	栄養職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事務職員	1	0	0	0	0	1	1	1	2	1	0
	合 計	5 1	6 2	6 9	7 0	5 7	5 8	5 2	4 7	5 1	5 4	5 7

6. 児童・生徒・教職員数等の推移

(各年度 5月1日現在)

		小 学	校			中 学	校	
年度	学校数	児童数	学級数	教職員	学校数	生徒数	学級数	教職員
十尺	(校)	(人)	(C)	数	(校)	(人)	(C)	数
				(人)				(人)
2 3	1 9	11, 797	417	636	9	5, 634	177	353
2 4	1 9	11, 582	422	650	9	5, 756	179	362
2 5	1 9	11,534	422	650	9	5, 733	184	373
2 6	1 9	11, 504	424	658	9	5, 587	177	365
2 7	1 9	11,628	435	659	9	5, 517	175	360
2 8	1 9	11,618	434	663	9	5, 467	174	356
2 9	1 9	11, 729	440	664	9	5, 432	175	363
3 0	1 9	11,880	445	678	9	5, 305	176	359
1	1 9	11, 799	446	695	9	5, 338	177	365
2	1 9	11,926	458	708	9	5, 359	183	369
3	1 9	11,777	459	731	9	5, 571	188	376

7. 令和3年度学年別児童・生徒数

(令和3年5月1日現在)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	計
小学校	1,854	1, 922	1,827	1,868	1,930	1,868	508	11, 777
中学校	1,890	1,744	1,771				188	5, 571

報告第4号

大和市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則 について

大和市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則について、 大和市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則(昭和40年大和市教育委員 会規則第1号)第2条第2項の規定により、別紙のとおり教育長が事務を臨時に代理し たので、同条第3項の規定により承認を求める。

令和3年9月29日提出

大和市教育委員会 教育長 柿 本 隆 夫

大和市教育委員会規則第4号

大和市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則

大和市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則(平成13年大和市教育委員会規則第4号)の一部を次のように改正する。

附則に次の1項を加える。

(令和3年度における休業日の特例)

3 第3条第1項第4号の規定にかかわらず、令和3年度における同号に掲げる夏季休業日は「7月2 1日から8月31日まで」とする。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

(下線部分は、改正部分)

改正案	現行
(休業日)	(休業日)
第3条 学校の休業日は、次のとおりとする。	第3条 学校の休業日は、次のとおりとする。
(1)~(3) 略	(1)~(3) 略
(4) 夏季休業日 7月21日から8月25日まで	(4) 夏季休業日 7月21日から8月25日まで
(5)・(6) 略	(5)・(6) 略
2 略	2 略
附則	附則
(施行期日)	(施行期日)
1~2 略	$1 \sim 2$ 略
(令和3年度における休業日の特例)	
3 第3条第1項第4号の規定にかかわらず、令和3年度における同号	
に掲げる夏季休業日は「7月21日から8月31日まで」とする。	

大和市学校教育基本計画に基づく 令和2年度学校評価アンケート

その他報告 令和3年9月29日

※各学校の自己評価

土 士	目標		施策の方向	具体的な内容例	※各字	火の日	中	
本平			旭泉の月刊	共体的体内谷例	吉干1川	/]\	뿌	<u>指導室 分析</u>
	子ども	1	基礎的・基本的な知識 及び技能の習得と活 用を重視した教育を推 進します		A··· B··· C··· D···	5 14 0 0	7 2 0 0	大和市学習理解度調査の結果を分析し、授業改善に生かすことができた学校もあったようである。少人数指導、SAの活用等を行い、基礎的・基本的な知識、技能の習得に努めた学校もあった。小学校では、担任が多くの教科指導にあたっているため授業改善の視点において中学校とは異なった結果となった。
	一人ひとりの学	2	「主体的・対話的で深 い学び」の視点から学 習過程を改善し、質の 高い学びを実現する取 り組みを推進します	・指導と評価の一体化・校内研究・ICT機器の活用・調べる学習(探究的活動)・学習における新聞の活用	A··· B··· C···	7 12 0 0	3 6 0 0	小学校では令和2年度から、中学校では令和3年度から新学習 指導要領での指導が開始されるため各校では、校内研究等を中 心に「主体的・対話的で深い学び」の視点での授業改善が進めら れている。一人一台端末も導入されたので、端末を活用した質の 高い授業実践ができるよう、教育研究所と連携し、支援を進めて いきたい。
基本目標1	びを保障し、確	3	学習に対して困難をか かえる子どもに適した 教育を推進します	・外国人児童生徒に対する支援・(特別)支援教育・児童支援中核教諭・SC、SSW、相談員	A··· B··· C···	5 14 0 0	7 2 0 0	学校では、支援を必要とする児童生徒の個々の状況を把握し、場合によっては外部機関とも連携しながらより適切な対応を行ったようである。全職員で支援を必要とする児童生徒の情報共有もできているようである。中学校の方がより組織的に動けていたようなので、小学校にもその様子を紹介していきたい。
	かな学力を育っ	4	今日的な教育課題に 対応した授業に向けて 研究・研修を深めます	・校内研修 ・プログラミング教育	A··· B··· C···	3 16 0 0	2 7 0 0	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、教員が集合しての研修や研究に取り組むことが難しかったようである。その中でも、新学習指導要領、GIGAスクール構想、防災教育等多岐にわたり今日的課題の研修・研究に取り組めた学校もあったようである。
	てます	5	学びを支える教育環境 整備を進めます	・教材、教具の工夫(ICT機器含む)・校務支援システムの活用	A··· B··· C··· D···	6 13 0 0	5 4 0 0	令和2年度は、コロナ禍のため様々な行事が中止になる中、ICT機器を使って工夫して集会活動を実践している学校もあった。全校一人一台端末導入により、児童生徒によりよい授業の提供ができるようになると期待している。中学校では令和元年度から導入されたプロジェクターの活用も含め、授業の幅が広がっていると感じる。

基本	目標		施策の方向	具体的な内容例	評価	/]\	中	指導室の分析
	様々な体験を		想像力を豊かにする読 書活動を推進します	•学校図書館の活用	A··· B··· C···	4 15 0 0	3 6 0	一斉臨時休業期間中においても、家庭に本を届ける等、児童生 徒が読書意欲を失わないような工夫ができていた。また、各校学 校司書と連携し、図書館に足を運びたくなるような工夫、授業中 における学校図書館の活用ができていた。
基本目標2	験を通し、豊かな感	2	感受性を育て、表現す る力を養う教育を推進 します	・日本の伝統又化に触れる技業・終金時間を活用したコミュニ	A B D	2 14 3 0	1 8 0 0	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から例年実施している 芸術鑑賞や福祉体験が実施できなかった学校が多かったようで ある。しかし、人数を分散させたり、講師の数を変更したりして工 夫して実施できた学校もあったようである。今後も芸術鑑賞、福祉 体験のための補助を継続していきたい。
	感性を育みます	3	様々な体験学習の機 会を提供します	・体験活動 ・キャリア教育 ・職場体験、職業講話等 ・自然体験学習	A··· B··· C··· D···	2 12 5 0	2 7 0	社会見学、体験活動等様々な活動が新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止や規模を縮小しての実施となってしまったようである。その中でも、実施の方法を工夫して子どもたちに体験機会を確保し、取り組めたところもあったようである。コロナの中でも子どもたちに必要な体験学習の機会を提供できるよう、支援していきたい。

基本	目標		施策の方向	具体的な内容例	評価	小	中	指導室 分析
	安心中	1	心身ともに健康に生活 を送るための、健康教 育を推進します	・健康の保持増進 ・体力、運動能力の向上 ・教員が子どもと向き合う活動 ・教育相談	A··· B··· C··· D···	9 10 0	4 5 0	コロナ禍において、学校では手洗いの徹底等、感染防止対策に 取り組み、子ども達の健康の保持増進に努めた。また、子ども達 のストレスにも目を向け、運動ができる場の工夫にも努めた。
#	安全な環境を整え	2	健康な心身のための、 食育を推進します	•食育	A··· B··· C···	3 14 2 0	1 7 1 0	休業期間中も栄養教諭を中心に食育に関する情報提供を行った 学校もあった。栄養士等と連携し、授業中や給食時間中に栄養に ついての講話をした学校もあった。黙食を行わなければならない 中で、食育の推進が難しい学校もあったようである。
基本目標 3	登え、健康な心身を育	3	命を守る、安全教育を推進します	 ・命の授業 ・安全・防災教育 ・情報モラル教育 ・登下校の安全、パトロール ・PSメール ・防災計画の改善 	A··· B··· C···	7 12 0 0	4 5 0 0	命の大切さについては、感染予防も含め道徳や特活の時間に取り組んだ。また、すべての学校で大和市学校防災マニュアルに関する訪問研修を実施したので、各校では、学校の防災マニュアルを見直し、コロナ禍においても工夫して防災訓練を実施していた。令和3年度は、スタンドパイプの訪問研修を行い、教員の防災意識を更に高め、防災教育の実施に生かしてもらいたい。PSメールの登録率もかなり高く、安全に関する情報も提供できていた。
	F てます	4	安全安心で、子どもが 落ち着いて学べる学校 の環境づくりを進めま す	・教室環境の整備・美化・学校施設の維持管理・学校安全計画、危機管理マニュアル	A··· B··· C···	9 10 0	3 6 0	教職員による学校施設の定期的な安全点検を行い、教室環境の整備、施設の維持に努めた。令和2年度は感染拡大防止にも努め、教職員、スクールサポートスタッフによる消毒作業等にも丁寧に取り組んだ。校舎の老朽化に伴う施設・設備の補修等については、今後の課題である。

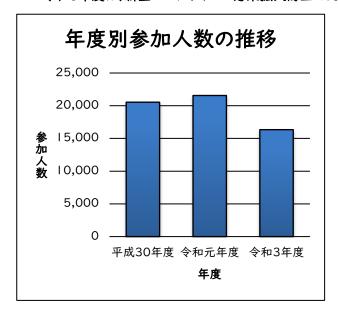
基本	目標		施策の方向	具体的な内容例	評価	小	中	指導室 分析
	多様性を尊重	1	いじめのない学校生活 に向けた取り組みを進 めます	・いじめ対策 ・hyperーQUの活用	A · · · B · · · C · · · D · · ·	5 14 0 0	4 5 0	いじめの未然防止と早期発見・早期対応をめざした「いじめ防止基本方針」に基づき、児童支援中核教諭・生徒指導担当教諭を中心として、職員の共通理解を図り、関係機関等と連携しながら、学校全体として組織的な対応を行っていた。中学校ではスマートフォン用の匿名報告・相談アプリケーション「STOPit」を一人一台端末にも導入し、いじめの早期発見と早期対応に努めた。今後も研修等を行い、いじめの未然防止・早期発見に努めていきたい。
基本目標 4	し、他者とともに生		不登校のない、だれも が通いたくなる学校作 りを進めます	•不登校対策	A··· B··· C···	6 13 0 0	4 5 0 0	職員会議等で児童生徒の情報交換を行い、不登校の未然防止、 早期対応に努めている。また、不登校状態の児童生徒に対して は、家庭と連携を密にするとともに、家庭訪問を行ったり別室登 校で居場所づくりを行うなど個別の対応を行っている。さらに、関 係機関とも連携し、個々の状況に応じた相談、対応も行ってい る。しかし、不登校児童生徒の人数が減少しないことから、今後も 青少年相談室と連携し、支援の方法を模索していきたい。
	生きる社会性を育	3	社会性を育む道徳教 育を推進します	・異学年交流等による社会性の育成・道徳教育・人権教育・教員の人権意識の向上	A··· B··· C···	6 13 0	3 6 0	道徳科の授業を中心に子どもたちの道徳教育・人権教育が推進されている。感染拡大防止の観点から、対面しての異学年交流等ができないこともあったようだが、工夫して取り組み、社会性を育成する姿もあったようである。
	育てます	4	社会に開かれた学校 教育を推進します	・地域の施設等訪問、ボランティア活動・学校評価・学校評議員会・ホームページ、学校便り・地域人材力の活用	A··· B··· D···	3 16 0	1 8 0 0	コロナ禍においても、ホームページ等を活用し、学校の情報を発信する工夫が見られた。また、感染対策を行いながら、地域やPTAのボランティアの方に見守りや清掃活動をしていただいた学校もあった。今後も学校評議員の方のご意見も参考にしながら、開かれた学校教育が推進できるよう支援していきたい。

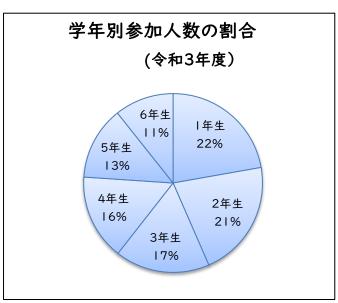
「令和3年度 夏休み小学校寺子屋やまと」について

(1)児童参加人数(のべ人数)

単位:人	l 年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
平成30年度	3,856	4,321	3,645	3,685	2,856	2,175	20,538
令和元年度	4,036	4,015	4,189	3,532	3,184	2,606	21,562
令和3年度	3,630	3,472	2,797	2,531	2,165	1,747	16,342

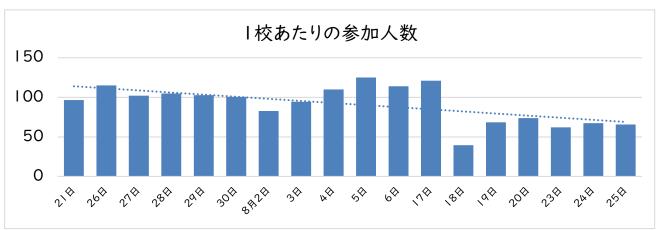
※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の影響で中止。 令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため人数制限を実施。





(2) 開催日別参加人数(のべ人数)

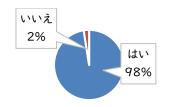
7月	21(水)	26(月)	27(火)	28(水)	29(木)	30(金)	8月	2(月)	3(火)
実施校数	15	19	18	14	18	14	実施校数	9	6
人数(人)	1,449	2,187	1,836	1,469	1,851	1,408	人数(人)	744	567
4(水)	5(木)	6(金)	17(火)	18(水)	19(木)	20(金)	23(月)	24(火)	25(水)
1	- 1	1	1	2	8	10	15	17	14
110	125	114	121	79	547	738	930	1,147	920



「令和3年度 夏休み小学校寺子屋やまと」児童からのアンケート

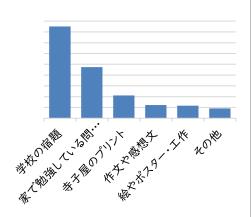
(1) 夏休み寺子屋やまとに来てよかったですか。

はい	1,810
いいえ	46



(2) 夏休み寺子屋やまとでどんな勉強をしましたか。(複数回答)

学校の宿題	1,701
家で勉強している問題集など	947
寺子屋のプリント	423
作文や感想文	244
絵やポスター・工作	232
その他	182

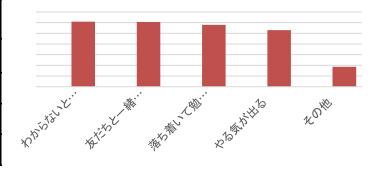


<その他(内容)>

- ·漢字練習
- ・算数ゲーム
- ·習字
- ·裁縫
- ・読書
- ・プログラミング
- ・自主勉強
- ・自由研究
- ・英語
- ・学習のまとめ
- ·寺子屋検定
- ·総合学習
- ・チャレンジ
- ・タイピング練習
- ・塾の宿題
- ・日記
- ・新聞づくり
- ・調ベ学習
- ・習い事の勉強
- ・ことわざ 四字熟語

(3) 夏休み寺子屋やまとのいいところはどんなところですか。(複数回答)

わからないところを先生や友 だちに教えてもらえる	1,220
友だちと一緒に勉強できる	1,213
落ち着いて勉強できる	1,158
やる気が出る	1,059
その他	375



<その他(理由)>

- ・先生が優しく教えてくれる
- ·先生がわかりやすく教えてくれる
- ・先生といっぱい勉強できて楽しい
- ・いつもよりいっぱい勉強できる
- ・学校に来るまでも良い運動になる
- ・気付いていなかった間違いを教えてくれる
- ・友だちと教え合ったりできる
- ・担任の先生に会える
- ・アルコール消毒などコロナ対策がされている
- ・自分のペースでできる

- ・先生が勉強のポイントを教えてくれる
- ・プリントがあって、たくさん勉強できる
- ・教科に関係なく勉強できる
- ・いつでも水分補給ができる
- ・丸つけをしてもらえる
- ・本をたくさん読むことができる
- ・家より宿題がはかどる
- ·新しい友だちができた
- ・ボランティアさんと仲良くなれる
- ・学校で勉強できるから落ち着く

- ・やる気が出る
- ・涼しい
- ・辞書がある
- ·静か
- 生活のリズムが整う
- ・図書館などで調べられる
- ・夏休みに友だちと会える
- ・集中できる
- ・宿題が早く終わる
- ・学校より質問しやすい

「令和3年度 夏休み中学校寺子屋やまと」について

夏休み寺子屋やまと (中学校寺子屋学習支援コーディネーター・学習支援員が対応)

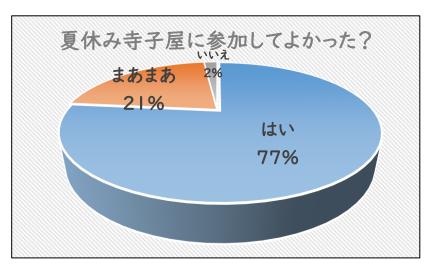
〇日数 6~8日(各学校で設定)

〇対象 全学年

○参加人数

	令和元年	令和2年	令和3年	
実人数		中止	475	
延べ人数	1473	中止	1768	

○参加した生徒のアンケートより



○参加した生徒の感想(一部)

- ・学校でやるのは家とは違い周囲にテレビとかがなく一緒に勉強できる仲間がいるので、とても集中しやすかったです。またの機会があれば来たいです。
- ・初めての寺子屋でしたが小学校と変わらない感じでしたのでちょっと意外でした。家より学校の方が集中できるので寺子屋があってよかったと思いました。
- ・宿題をやるときに家ではついスマホをやったりしてしまうけど寺子屋だと家よりも集中できるので来てよかったと思います。冬休みも開催してほしいです。
- ・苦手なものや、わからないものができてよかったです。「寺子屋やまとがないと終わらなかった」と思う課題 もありました。
- ・また来年行きます。毎日やってほしいです。開始時間がわかりやすいです。
- ・やはり家でやるより学校でやった方が集中できるのでとても効率が良かった。そのおかげで苦手だった数学もやりやすくなりました。
- ・とても先生の授業が分かりやすくて楽しく1年の英語を振り返られてよかった。
- ・英語の勉強を先生とマンツーマンで出来てよかった。

3年夏の学習会について(中学校学習支援少人数非常勤講師【英・数】が対応)

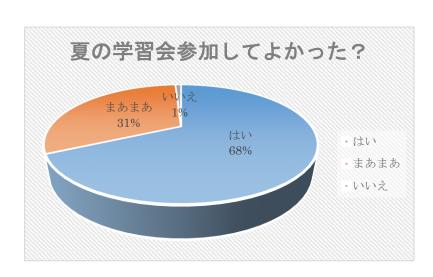
○日数 6~8日(各学校で設定)

〇対象 3年生

○参加人数

	令和元年	令和2年	令和3年	
実人数		中止	306	
延べ人数	1912	中止	2391	

○参加した生徒のアンケートより



○参加した生徒の感想(一部)

- ・自宅学習とは別の内容を学習できたのでよかった。
- ・分かりやすく解説してくれて、苦手だった部分もかなり分かるようになった。また開催して欲しい。
- ・ひと足先に新文法が学べて授業に困らないと思うからすごく良かった。数学も入試に出る問題ができてこれからの対策方法が分かった。
- ・過去問や難しい問題が解けてよかった。
- ・英語では2学期でやる授業を先に学ぶことができたのでよかった。冬休みまた学習会があるなら参加したい。
- ・先生の教え方がよかったのでいいものだと思いました。
- ・分かりやすく教えてもらえたのでよかったと思います。受験日当日に向けて何を重点的に勉強すればよいかなど、先生のおすすめの勉強法などを教えてくれたのでとてもよかったです。
- ・家は兄弟がたくさんいて騒がしいので勉強を落ち着いてできるのは本当に助かりました。
- ・自分 | 人ではなかなか手を付けづらい過去問を取り扱っていたりして、過去問に触れるよい機会だった。またある時には参加したいと思った。
- ・とても分かりやすくて参加してよかったです。
- ・先生方がとてもフレンドリーで変な緊張がなくできました。
- ・方程式のやり方を詳しく覚えられたのでかなり良かった。

- ・スライドとプリントの内容を同じにして欲しい。
- ・家でやるよりも学校でやった方が集中できるし、解説もあったのでよかった。
- ・すごく分かりやすくて受験勉強を頑張ろうと思いました。
- ・試験で役に立つことを教えてくれるのは良かった。何も分からない人向けではないなと思った。理解しているものとして説明されることが多かったので、理解している人の復習、予習としてだったら良い会だと思う。
- ・とても分かりやすくて集中もしやすかったです。できれば、他の3教科(国・理・社)もやってほしいなぁと思いました。
- ・英語は分かったけど数学はむずかしすぎてわからなかった。
- ・解説は早いけど分かりやすくて良かったと思います。
- ·スピードは丁度よかったです。
- ・問題をとくときに、けっこう時間をとってくれたので、あわててやることがなかったのでよかったです。

令和3年度 大和市 ネット利用における実態調査結果

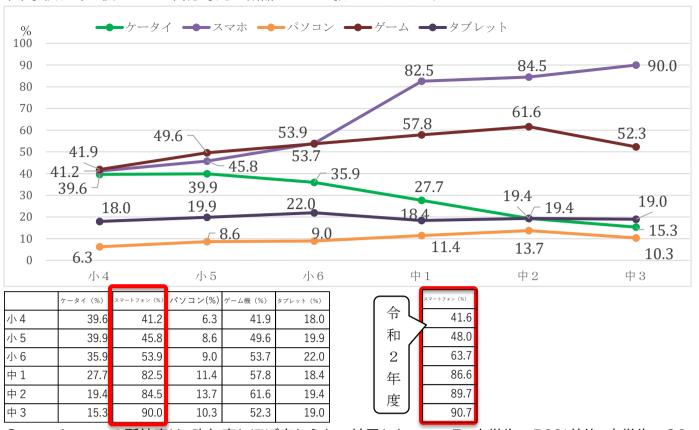
対象:児童生徒 2669名

	1年生	
	2年生	
小学校	3年生	
小子似	4年生	573
	5年生	579
	6年生	601
	1年生	332
中学校	2年生	284
	3年生	300

※小学校4~6年、中学校1~3年の各学年1クラス抽出の調査結果

大和市教育研究所

(1)学校以外で使っている自分専用の機器について教えてください。



〇スマートフォンの所持率は、昨年度とほぼ変わらない結果となっている。小学生で50%前後、中学生で80~90%前後の所持率となっている。

(2)いつ頃から、ケータイ、スマホを使っていますか。

中 2

中 3

7.7

2.5

2.7

6.0

3.3

3.2

2.7



○各年代で、入学前から小学校2年生までにケータイ、スマホを使い始めた人数を比べると、現在の小学生が使い始めた時期は中学生より早い。ICT機器の所持について低年齢化していることがわかる。

9.9

11.3

12.3

14.7

28.2

26.0

23.2

24.7

1.8

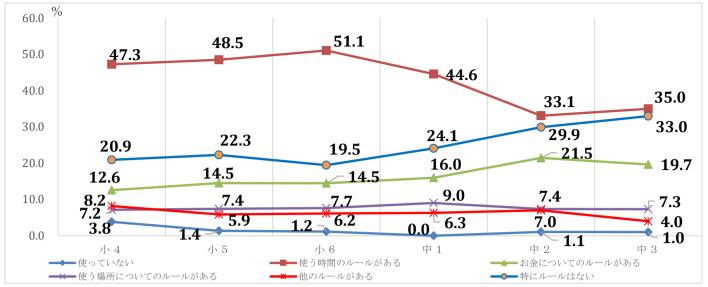
6.0

0.0

5.3

5.3

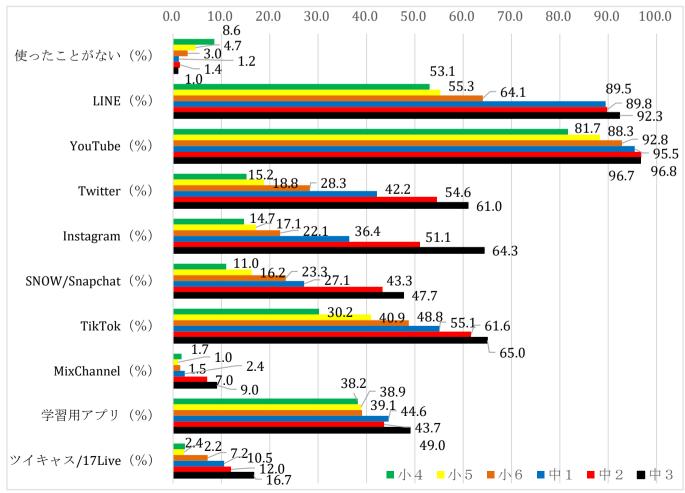
(3)ゲーム、ケータイ、スマホやパソコンなどの機器について、家の中で使うときのルールはありますか。

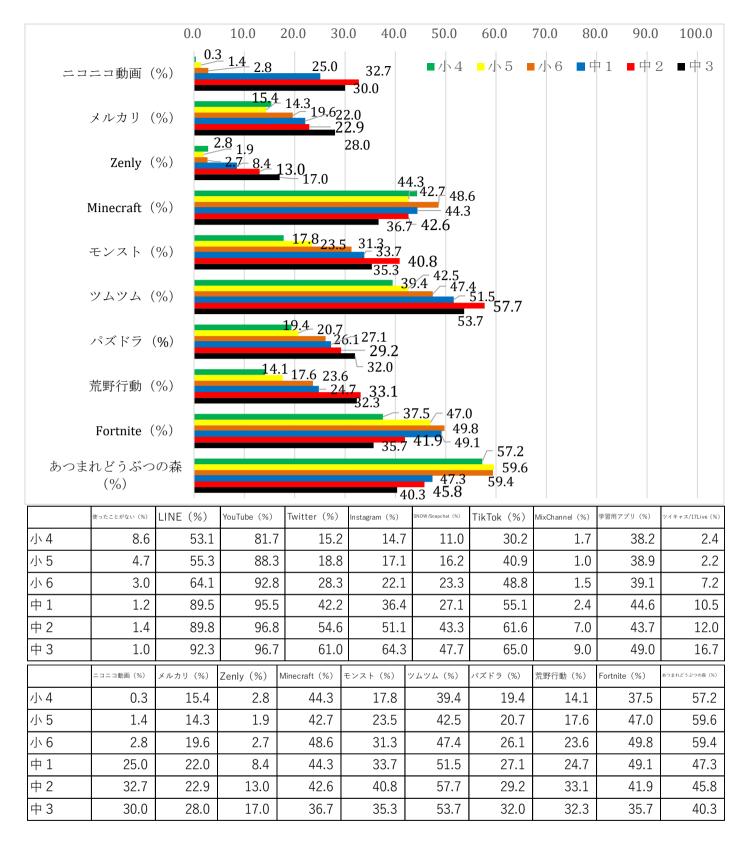


	使っていない (%)	使う時間の ルールがある (%)	お金について のルールがあ る (%)	ロいてのルール	他のルールが ある(%)	特にルール はない (%)
小 4	3.8	47.3	12.6	7.2	8.2	20.9
小 5	1.4	48.5	14.5	7.4	5.9	22.3
小 6	1.2	51.1	14.5	7.7	6.2	19.5
中1	0.0	44.6	16.0	9.0	6.3	24.1
中 2	1.1	33.1	21.5	7.4	7.0	29.9
中 3	1.0	35.0	19.7	7.3	4.0	33.0

機器を使うにあたって「特にルールはない」と回答した割合は、小学生では約20%、中学3年生では33%であることがわかる。

(4)インターネットで使ったことや見たことがあるサービスを教えてください。



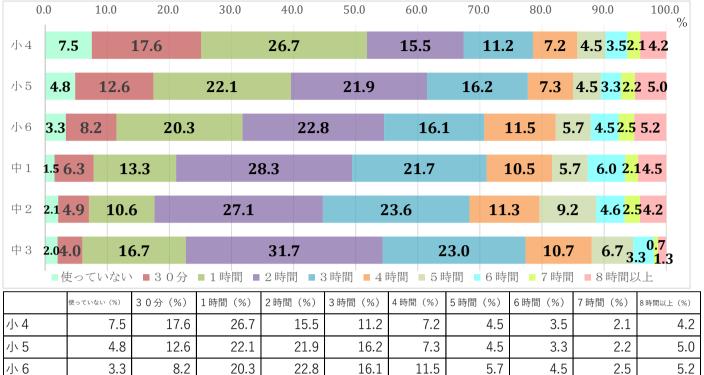


(5)普段のYouTubeの利用について教えてください。



	使っていない(%)	動画を見る (%)	コメントを書く (%)	動画をアップする (%)
小4	14.0	86.2	7.5	1.9
小 5	9.3	90.5	5.7	1.2
小 6	5.8	93.8	9.3	1.3
中 1	5.4	94.0	10.2	1.2
中 2	3.9	96.8	15.5	2.1
中 3	3.0	96.7	11.0	2.0

(6)平日、学校以外でゲーム、ケータイ、スマホやタブレットなどの使用時間は、一日あたりおよそどのぐらいで すか。



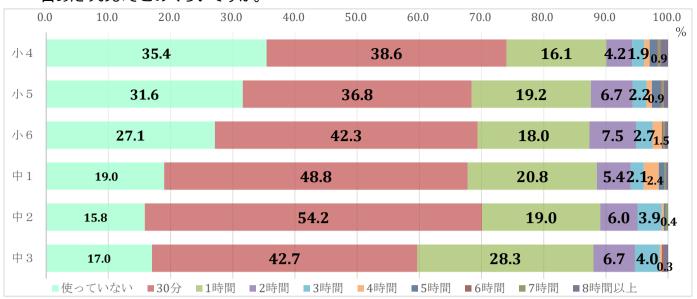
	使っていない (%)	30分(%)	1時間(%)	2時間(%)	3 時間 (%)	4時間(%)	5 時間 (%)	6 時間 (%)	7時間(%)	8時間以上(%)
/J\ 4	7.5	17.6	26.7	15.5	11.2	7.2	4.5	3.5	2.1	4.2
小 5	4.8	12.6	22.1	21.9	16.2	7.3	4.5	3.3	2.2	5.0
小 6	3.3	8.2	20.3	22.8	16.1	11.5	5.7	4.5	2.5	5.2
中 1	1.5	6.3	13.3	28.3	21.7	10.5	5.7	6.0	2.1	4.5
中 2	2.1	4.9	10.6	27.1	23.6	11.3	9.2	4.6	2.5	4.2
中 3	2.0	4.0	16.7	31.7	23.0	10.7	6.7	3.3	0.7	1.3

(7)休日、学校以外でゲーム、ケータイ、スマホやタブレットなどの使用時間は、一日あたりおよそどのぐらいで すか。



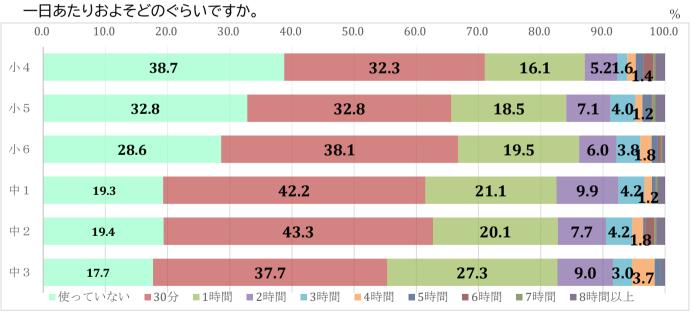
	使っていない (%)	30分(%)	1時間(%)	2時間(%)	3時間(%)	4時間(%)	5 時間 (%)	6時間(%)	7時間(%)	8時間以上(%)
小 4	6.8	11.5	19.0	18.2	10.6	9.1	6.6	6.3	2.6	9.2
小 5	3.1	9.5	14.0	17.4	15.7	10.4	9.0	5.4	2.9	12.6
小 6	2.5	5.5	12.5	20.5	13.0	14.0	6.3	6.0	5.2	14.6
中1	1.5	3.9	8.4	11.4	14.2	19.3	13.3	10.8	3.3	13.9
中 2	1.1	3.9	5.3	11.6	15.5	15.5	14.4	11.6	6.0	15.1
中 3	1.3	1.7	4.7	14.7	25.7	17.0	14.0	6.0	3.7	11.3

(8)平日、学校以外で勉強や調べもののために、ケータイ、スマホ、タブレットやパソコンなどの使用時間は、 一日あたりおよそどのぐらいですか。



	使っていない (%)	30分(%)	1時間(%)	2時間(%)	3時間(%)	4時間(%)	5時間(%)	6時間(%)	7時間(%)	8 時間以上 (%)
小4	35.4	38.6	16.1	4.2	1.9	0.9	1.2	0.2	0.3	1.2
小 5	31.6	36.8	19.2	6.7	2.2	0.9	1.4	0.2	0.3	0.7
小 6	27.1	42.3	18.0	7.5	2.7	1.5	0.0	0.2	0.3	0.5
中1	19.0	48.8	20.8	5.4	2.1	2.4	0.9	0.0	0.3	0.3
中 2	15.8	54.2	19.0	6.0	3.9	0.4	0.4	0.0	0.4	0.0
中 3	17.0	42.7	28.3	6.7	4.0	0.3	0.0	0.3	0.0	0.7

(9)休日、学校以外で勉強や調べもののために、ケータイ、スマホ、タブレットやパソコンなどの使用時間は、



	使っていない (%)	30分(%)	1時間(%)	2時間(%)	3時間(%)	4 時間 (%)	5時間(%)	6時間(%)	7時間(%)	8時間以上(%)
小 4	38.7	32.3	16.1	5.2	1.6	1.4	1.2	1.6	0.3	1.6
小 5	32.8	32.8	18.5	7.1	4.0	1.2	1.4	0.2	0.5	1.6
小 6	28.6	38.1	19.5	6.0	3.8	1.8	1.0	0.5	0.2	0.5
中 1	19.3	42.2	21.1	9.9	4.2	1.2	0.6	0.0	0.3	1.2
中 2	19.4	43.3	20.1	7.7	4.2	1.8	0.4	1.4	0.4	1.4
中 3	17.7	37.7	27.3	9.0	3.0	3.7	1.0	0.0	0.0	0.7

【ICT機器の使用時間(2時間以上)】

56.9

64.7

68.4

79.3

79.0

86.9

令和2年度(%)

〈平日〉

小4

小 5

小6

中 1

中 2

中 3

令和3年度(%)

48.2

60.4

68.2

78.9

82.4

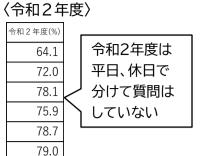
77.3

〈休日〉							
	令和3年度(%)	令和2年度(%)					
小 4	62.7	70.6					
小 5	73.4	77.7					
小 6	79.5	80.9					
中1	86.1	90.3					
中 2	89.8	91.1					
中 3	92.3	95.3					

【勉強でのICT機器の使用時間(30分~2時間)】

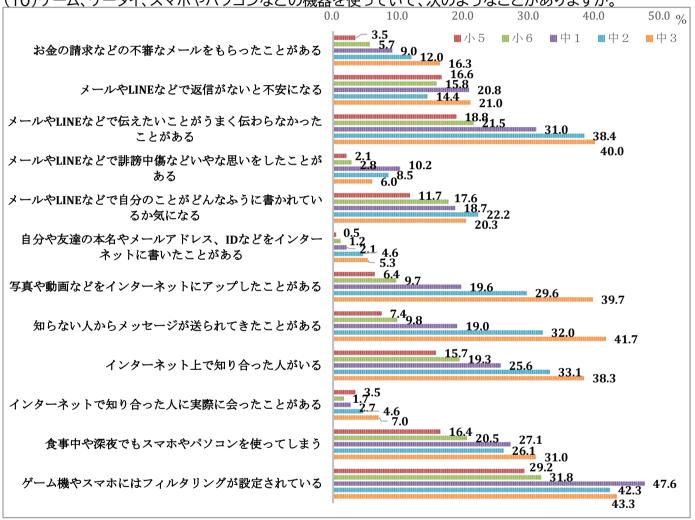
〈令和3年度〉

	令和3年度平日(%)	令和3年度休日(%)
小4	58.8	53.6
小 5	62.7	58.4
小 6	67.7	63.6
中1	75.0	73.2
中 2	79.2	71.1
中 3	77.7	74.0



OICT機器の使用時間については、昨年度と比べても大きな差はなかった。

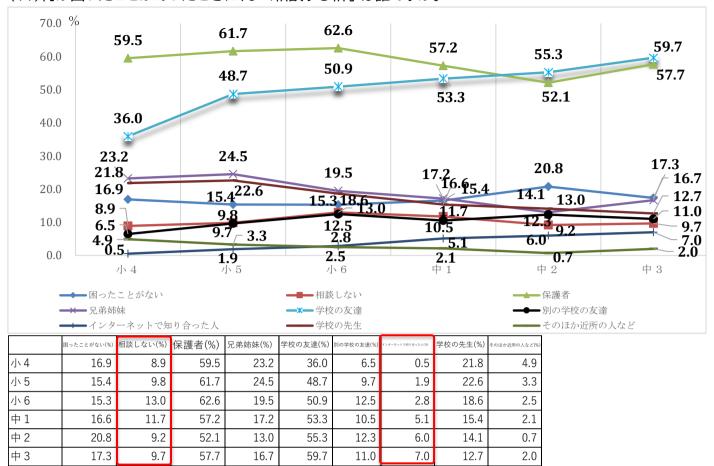
(10)ゲーム、ケータイ、スマホやパソコンなどの機器を使っていて、次のようなことがありますか。



	小 5 (%)	小 6 (%)	中1(%)	中 2 (%)	中 3 (%)
お金の請求などの不審なメールをもらったことがある	3.5	5.7	9.0	12.0	16.3
メールやLINEなどで返信がないと不安になる	16.6	15.8	20.8	14.4	21.0
メールやLINEなどで伝えたいことがうまく伝わらなかったことがある	18.8	21.5	31.0	38.4	40.0
メールやLINEなどで誹謗中傷などいやな思いをしたことがある	2.1	2.8	10.2	8.5	6.0
メールやLINEなどで自分のことがどんなふうに書かれているか気になる	11.7	17.6	18.7	22.2	20.3
自分や友達の本名やメールアドレス、IDなどをインターネットに書いたことがある	0.5	1.2	2.1	4.6	5.3
写真や動画などをインターネットにアップしたことがある	6.4	9.7	19.6	29.6	39.7
知らない人からメッセージが送られてきたことがある	7.4	9.8	19.0	32.0	41.7
インターネット上で知り合った人がいる	15.7	19.3	25.6	33.1	38.3
インターネットで知り合った人に実際に会ったことがある	3.5	1.7	2.7	4.6	7.0
食事中や深夜でもスマホやパソコンを使ってしまう	16.4	20.5	27.1	26.1	31.0
ゲーム機やスマホにはフィルタリングが設定されている	29.2	31.8	47.6	42.3	43.3

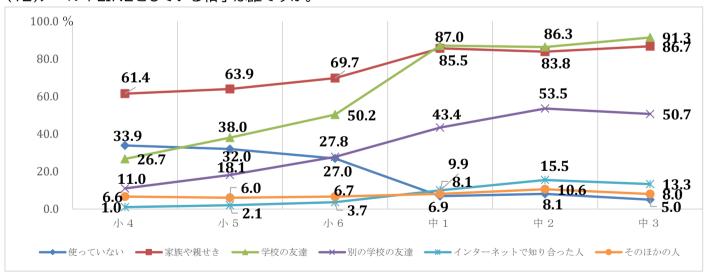
〇昨年度と大きな差は見られなかったが、ネット上で知り合った人に会ったことがある子どもが中学3年生で7.0%、食 事中や深夜でもスマホやパソコンを手放せない子どもが小学5年生では16.4%、中学3年生では31.0%いることが わかる(小学4年生のデータは取得できていない)。

(11)何か困ったことがあったときに、よく相談する相手は誰ですか。



○相談しない子どもが約10%いることがわかる。また、学年が上がるごとにインターネットで知り合った人に相談する子どもが少しずつ増えている。

(12)メールやLINEをしている相手は誰ですか。



	使っていない(%)	家族や親せき(%)	学校の友達(%)	別の学校の友達(%)	インターネットで知り合った人(%)	そのほかの人(%)
小 4	33.9	61.4	26.7	11.0	1.0	6.6
小 5	32.0	63.9	38.0	18.1	2.1	6.0
小 6	27.0	69.7	50.2	27.8	3.7	6.7
中1	6.9	85.5	87.0	43.4	9.9	8.1
中 2	8.1	83.8	86.3	53.5	15.5	10.6
中 3	5.0	86.7	91.3	50.7	13.3	8.0

〇インターネットで知り合った人とメールやLINEをする子どもが、学年が上がるごとに増えている

(13)ゲームやインターネットの利用に関して、もっとも自分に近い選択肢を選択してください。

(ア)長時間やりすぎないように気を付けたり、時間を決めている



	あてはまる(%)	あてはまらない(%)	経験がないからわからない(%)
小 4	63.9	24.6	11.5
小 5	68.6	24.9	6.6
小 6	67.4	27.3	5.3
中1	57.8	35.8	6.3
中 2	59.2	38.0	2.8
中 3	64.7	31.0	4.3

(イ)調べものをするときは、2つ以上のサイトで結果を確認するようにしている



	あてはまる(%)	あてはまらない(%)	経験がないからわからない(%)
小 4	23.7	39.8	36.5
小 5	39.7	37.0	23.3
小 6	46.9	36.4	16.6
中1	50.9	35.2	13.9
中 2	57.0	34.5	8.5
中 3	59.3	32.7	8.0

(ウ)自分のIDやパスワードは大切に管理している



	あてはまる(%)	あてはまらない(%)	経験がないからわからない(%)
小 4	75.0	8.6	16.4
小 5	80.1	7.4	12.4
小 6	84.2	4.7	11.1
中1	87.0	3.6	9.3
中 2	89.4	5.3	5.3
中 3	92.0	5.3	2.7

(工)個人情報にあたるようなことは書いたりしないように気を付けている



	あてはまる(%)	あてはまらない(%)	経験がないからわからない(%)
小 4	63.2	11.3	25.5
小 5	73.6	7.9	18.5
小 6	80.9	6.3	12.8
中1	84.0	5.1	10.8
中 2	86.6	4.9	8.5
中 3	91.7	3.3	5.0

(オ)有料アプリやアイテム購入など、費用が必要となる場合は保護者に確認している

(((()	「日イイノン	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	ノム時八つ	みて、貝	用が必安し	. 'ひ'の'勿
0	%	20%	40%	60%	80%	100%
1 4		10.0				
小4		49.0	9.	4	41.5	
小5		51.3	6	.6	42.1	
小6		58.1		5.0	36.9	
中1		56.3		5.1	38.6	
中2		56.7		6.7	36.6	
中 3		56.7		8.7	34.7	
■ あ	_ てはまる (%	(a) あては	まらない(%)	■経験が	ぶないからわから	っない (%)

	あてはまる(%)	あてはまらない(%)	経験がないからわからない(%)
小 4	49.0	9.4	41.5
小 5	51.3	6.6	42.1
小 6	58.1	5.0	36.9
中1	56.3	5.1	38.6
中 2	56.7	6.7	36.6
中 3	56.7	8.7	34.7

(カ)メールやメッセージを送るときは、相手の受け止め方を考えて書いて送るようにしている



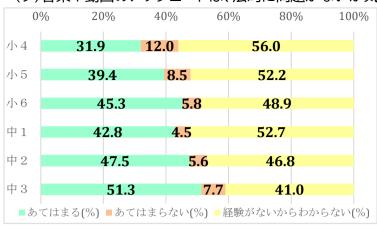
	あてはまる(%)	あてはまらない(%)	経験がないからわからない(%)
小 4	55.8	11.5	32.6
小 5	62.9	8.3	28.8
小 6	68.2	8.7	23.1
中1	84.0	5.7	10.2
中 2	85.6	4.9	9.5
中 3	89.7	5.0	5.3

(キ)音楽や動画のダウンロードは、法的に問題がないか気を付けている

00	% 20)% 40	0% 6	0% 8	0% 1009
小4	37	.0	12.9	50.1	
小5	4	15.1	7.6	47.	3
小6		50.4	7.3	42	2.3
中1		50.3	7.8	41	1.9
中 2		59.2		8.8	32.0
中 3		59.0		10.0	31.0
■ あ	てはまる(%)		 ない(%) ■経		っわからない(%

	あてはまる(%)	あてはまらない(%)	経験がないからわからない(%)
小 4	37.0	12.9	50.1
小 5	45.1	7.6	47.3
小 6	50.4	7.3	42.3
中1	50.3	7.8	41.9
中 2	59.2	8.8	32.0
中 3	59.0	10.0	31.0

(ク)音楽や動画のアップロードは、法的に問題がないか気を付けている



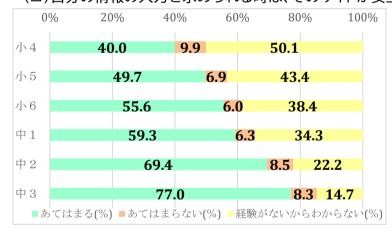
	あてはまる(%)	あてはまらない(%)	経験がないからわからない(%)
小 4	31.9	12.0	56.0
小 5	39.4	8.5	52.2
小 6	45.3	5.8	48.9
中1	42.8	4.5	52.7
中 2	47.5	5.6	46.8
中 3	51.3	7.7	41.0

(ケ)各種の「利用規約」は必ず読むようにしている

	ロルモマン・小						0.0
0%	6 20)%	40%	60%	80	% 10	0%
	0=		10.4		40		
小4	37	.2	19.4		43.	5	
小 5		40.0		171	7	22.0	
1, 9		49.9		17.1	3	3.0	
小6		54.4		21	1.8	23.8	
1.0		34.4		4 J	1.0	23.0	
† 1		56.6			29.8	13.6	
		00.0					
中 2		62.3	3		28.9	8.8	
中 3		58.7			34.3	7.0	
■ あっ	つけまる(%)	■ あて <i>は</i>	ー まらわい(%	/) - 終驗	ー おうさんしょうかん	らわからない	[[%
_ (0) (1000 0 (70)	- 07 (10	S. J. S. (//		.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	74214 12144	(/ (

	あてはまる(%)	あてはまらない(%)	経験がないからわからない(%)
小 4	37.2	19.4	43.5
小 5	49.9	17.1	33.0
小 6	54.4	21.8	23.8
中1	56.6	29.8	13.6
中 2	62.3	28.9	8.8
中 3	58.7	34.3	7.0

(コ)自分の情報の入力を求められる時は、そのサイトが安全か確認している



	あてはまる(%)	あてはまらない(%)	経験がないからわからない(%)
小4	40.0	9.9	50.1
小 5	49.7	6.9	43.4
小 6	55.6	6.0	38.4
中1	59.3	6.3	34.3
中 2	69.4	8.5	22.2
中 3	77.0	8.3	14.7

(サ)友達の写真を撮ったり、インターネットにアップするときは、本人に確認している

0	% 2	0%	40%	50% 8	0% 100%
小4	18.7	11.7		69.6	
小5	20.7	5.9		73.4	
小6	20.3	4.0		75.7	
中1	29.2	3.3		67.5	
中 2	4	l4.4	2.5	53.2	
中 3		52.3	4.0		.7
	てはまる (%]				 らわからない(%)

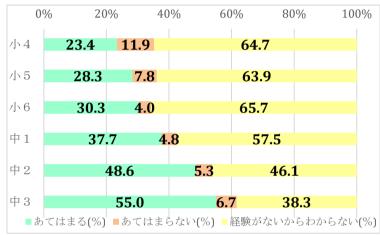
	あてはまる(%)	あてはまらない(%)	経験がないからわからない(%)
小 4	18.7	11.7	69.6
小 5	20.7	5.9	73.4
小 6	20.3	4.0	75.7
中1	29.2	3.3	67.5
中 2	44.4	2.5	53.2
中 3	52.3	4.0	43.7

(シ)書き込みをするときは、拡散したり、いつまでも残る可能性があることを意識している



	あてはまる(%)	あてはまらない(%)	経験がないからわからない(%)
小 4	24.4	10.6	64.9
小 5	28.0	6.6	65.5
小 6	33.8	4.0	62.2
中1	40.7	4.5	54.8
中 2	50.4	6.7	43.0
中 3	57.7	5.3	37.0

(ス)書き込みをするときは、匿名でもだれが書いたかわかる可能性があることを意識している



	あてはまる(%)	あてはまらない(%)	経験がないからわからない(%)
小 4	23.4	11.9	64.7
小 5	28.3	7.8	63.9
小 6	30.3	4.0	65.7
中 1	37.7	4.8	57.5
中 2	48.6	5.3	46.1
中 3	55.0	6.7	38.3